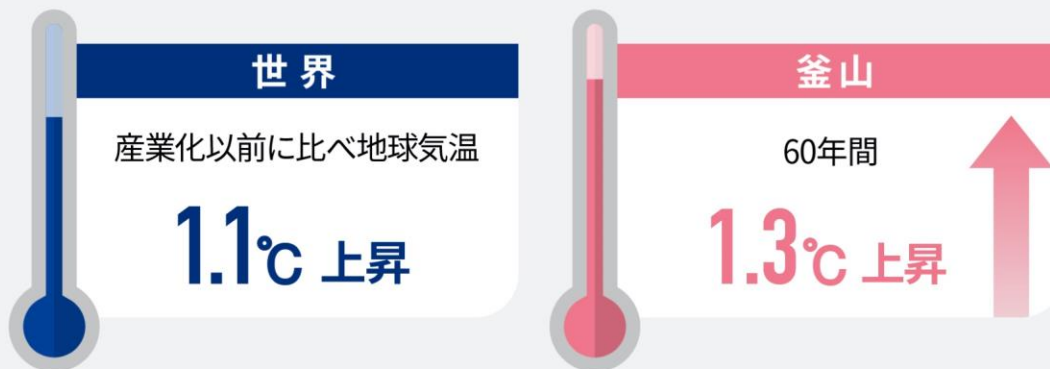

**生まれ変わっても住み続けたい
カーボンニュートラル・リード都市**

グローバル気候危機 社会・経済的被害増大



！
以上気温で人命・財産被害急増
海岸都市釜山は、海水面の上昇や津波、
暴雨などの被害が日増しに増加



山火事



洪水



寒波



カーボンニュートラル達成、義務であり飛躍のチャンス

➡ カーボンニュートラルの実践における、挑戦的かつ未来志向の価値共有拡大



韓国内外の主要動向

国際社会

2015年パリ協定以降、
世界134ヶ国が
2050カーボンニュートラルを宣言



EU('23)、アメリカ('25予定)
炭素国境調整措置導入
グローバル規制、RE100参加、
ESG経営拡大と
投資規模の増大など
新経済秩序が形成されつつある

世界約450都市、約1,700企業などが
カーボンニュートラル行動本格化



韓国

- 2020.10 カーボンニュートラル宣言
- 2020.12 「2050カーボンニュートラル推進戦略」発表
- 2021.10 2050カーボンニュートラルシナリオ
2030NDC上方修正確定・発表
- 2022.3 「気候危機対応に向けた、カーボンニュートラル
・緑成長基本法」施行



釜山広域市

- 2020.7 カーボンニュートラル地方政府
実践連帯加入
- 2021.5 2050カーボンニュートラル宣言
- 2022.4 2050カーボンニュートラル
推進戦略策定
- 2022.7 釜山市カーボンニュートラル
緑成長基本条例制定





ビジョン及び戦略

VISION

ビジョン

グローバル気候リーダーシップ都市

カーボンニュートラル都市釜山

目標

2030年47%炭素低減 | 2050年カーボンニュートラル都市実現

推進
戦略

市民幸福15分都市

カーボンニュートラル型
海洋都市

グリーンスマート都市

新しい時代を切り開く2030釜山世界博覧会

1 新しい都市成長戦略、市民幸福15分都市

暮らしが変わる15分都市釜山



15分都市とは? 徒歩や自転車を使って、誰でもどこからでも、日常生活に必要な住民向け便宜施設にアクセスしやすく、市民間でコミュニケーションや交流をしながら共に暮らす都市

世界二酸化炭素排出量の60~70%の原因は都市
環境にやさしい都市空間の解決策を見出すことが急を要する

15分都市造成を通して都市を環境にやさしい空間に再誕生
(生態性+近接性+連携性)

15分都市造成
‘市民幸福都市釜山’



幸せな共同体で暮らしの質の高い魅力的な暮らしの場づくり



15分生活圏

生活便宜施設のきめ細かい配置で移動を最小化



デジタルスマート

DXに対応、スマート技術を利用して日常の非効率を除去



カーボンニュートラルグリーン都市

都市の森、アップサイクリングなど持続可能なグリーンインフラ造成



コミュニティの活性化

経験と文化共有機会の拡大で温かい共同体回復

2 カーボンニュートラル型海洋都市造成

海洋都市釜山の環境にやさしい海洋空間革新



今までは

単に物流や
観光レベルでのアプローチ

今や

持続可能な成長と気候変動の対応に向けた
新しい産業と未来空間概念の拡張

海洋都市

気候変動対応海上都市(モデル)

持続可能な海上都市建設(国連ハピタット)
持続可能な成長+海水面上昇や気候変動に対応



水素生態系構築

グリーン水素港湾

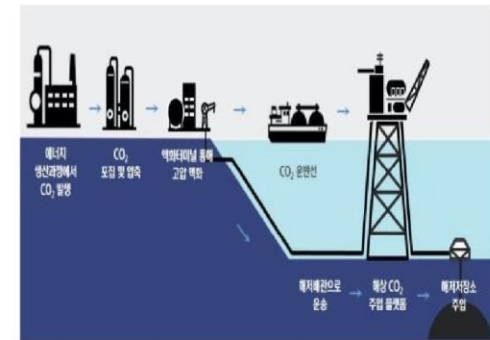
特化型水素クラスター造成
新再生エネルギーリード+炭素ゼロ港湾実現



気候変動対応

CCUS海上埋立実証

CCUS海上プラットフォーム建設
炭素問題解決+カーボンニュートラル市場リード



釜山型
カーボン
ニュートラル
推進
戦略

3 グリーンスマート都市釜山

都市構造のスマート革新を通じた未来型カーボンニュートラル都市実現



都市革新

エコデルタ スマートシティ

- ◎ ユーザーオーダーメイド型生活革新サービス提供
- ◎ 環境にやさしいエネルギー
生産基盤都市エネルギー自立率100%達成
- ◎ スマートシティプラットフォーム基盤の
データ中心都市運営モデリングリード



産業革新

カーボンニュートラル 技術リード

- ◎ アンモニア環境にやさしいエネルギーの
規制自由特区推進
- ◎ 分散型電源、水素燃料発電など
グリーン産団造成
- ◎ 未来自動車、航空産業デジタルグリーンシフト支援



人材革新

カーボンニュートラル 技術革新人材養成

- ◎ 段階別技術、有望産業等に対応する融合人材育成
- ◎ カーボンニュートラル技術開発を牽引する
ネットゼロマスター養成
- ◎ 主要技術先導国とのネットワーク構築



新しい時代を切り開く2030釜山世界博覧会

2030釜山世界博覧会は気候変動、
人類の未来価値を実現する新しい万博になるでしょう。



EXPO 2030
BUSAN, KOREA

世界の大転換 よろ良い未来に向けた航海

Transforming our world,
Navigating toward a better future

サブタイトル1

自然との持続可能な暮らし
Sustainable Living with Nature

サブタイトル2

人類のための技術
Technology for Humanity

サブタイトル3

ケアと分かち合いの場
Platform for Caring & Sharing

人、環境、技術等、次世代のための
新しいソリューションを提示

開催期間：2030年5月～10月(6ヶ月間)
開催場所：北港一帯343万㎡
予想観覧客：約170ヶ国/3,480万人(推定)

総事業費：4兆8,995億ウォン(推定)
経済効果：生産43兆ウォン、付加価値18兆ウォン
雇用50万人予想

新しい
時代を切り開く
2030釜山
世界博覧会

気候変動に対応する**カーボンニュートラル時代**を
韓日海峡沿岸都市間の**協力ネットワーク**で
切り開いて行きましょう。
